

## 全国の印章小売業等で賑わう 第2回 地場産やまなし印章ワールドを開催

山梨県印判用品卸商工業協同組合(鈴木高明理事長)は6月6日(土)県地場産業センター「かいてらす」で、全国の印章小売業者等を対象とした展示販売・商談会「やまなし印章ワールド」を開催した。

このイベントは印章に係る山梨ブランドの形成や

産地のイメージアップ、販路開拓等を目的に昨年6月に続く2回目の開催となった。今回は組合員各社が前回以上の良質な印章材料を豊富

に揃え、全国から来場する印章小売業者に納得してもらえるよう幅広い商品構成を目指した。また、新たな取り組みとして、一般来場者向けにはんこ彫り(篆刻)や今人気のある消しゴムはんこ作りの体験などのコーナーも設け、印章業界への興味を深めてもらえるような企画も行った。

当日は、東京からイベント会場までのシャトルバスも運行し、全国から約400人の印章小売業者や一般来場者が訪れ会場は賑わった。メイン会場では組合員企業を中心とした各種印材や印章ケースなど扱う卸売業約20社が出店、柘植や水牛、象牙などの印材をはじめとして、印章ケース、朱肉・スタンプ台、印鑑箱などの印章関連商品の展示・販売商談を行った。

また、別室に設けた一般来場者向けの「楽市」

コーナーでは、消しゴムはんこ作りの体験が行われた。小さな消しゴムへ刃物を使った

細かい作業に四苦八苦している親子もいたが、インストラクターによる熱心な指導を受け、全員が楽しそうにはんこ作りを体験していた。その他、県内の伝統工芸士による甲州手彫印章の技術の優秀さと美しさを披露する実演もあり、来場者は熟練の技に見とれていた。

組合では、山梨印章のブランド力を高めるため、今後もイベントを継続していく予定。



消しゴムはんこ作りコーナー



印材の品定めする業者